

県内完工高 最高5744億円

商工リサーチ 大型土木工事が堅調

19年度建設 ランキング

東京商工リサーチ沖縄支店は2日、県内建設業の2019年度完工工事高ランキング(年間10億円以上、19年4月～20年3月期)を発表した。ランキング入り企業は前年度比2.2%減の218社と6年ぶりに減少したが、完工高総額は同5.4%増の5744億4400万円を過去最高を更新した。那覇空港滑走路増設などの大型土木工事を中心に公共工事が堅調で、ホテルなどの民間の大型工事も好調だったことから総額が増加した。

国場組、35年連続首位

一方で、20年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け民間工事は減少傾向にあり、ホテル建設が着工前に中断するなどの動きも現れているという。公共工事は一定程度堅調に推移するとのみられるが、地価や建材単価の高騰によって住宅



順位	社名	所在地	業種	当期完工高(億円)	前期末完工高(億円)	増減率(%)
1	国場組	那覇市	建設業	1,015	980	3.6
2	国場組	那覇市	建設業	1,015	980	3.6
3	国場組	那覇市	建設業	1,015	980	3.6

10月、県内倒産6件

本部の倒産、負債2億

東京商工リサーチ沖縄支店は2日、10月の県内倒産企業を公表した。倒産件数は前月比1件増の6件で、負債総額は同4.3倍の3億6千万円だった。倒産のうち2件は新型コロナウイルス感染症の影響による倒産だった。

海銀の業績予想 中間期上方修正

有価証券売却が当初予想を上回った

沖縄海銀銀行(上地英田)は2日、2021年3月期中間決算(2020年4～9月)の連結、単体業績予想をそれぞれ上方修正した。有価証券の売却益が当初予想を上回ったことから、利益を大幅に上方修正した。

順位	前回	社名	所在地	業種	当期完工高(億円)	前期末完工高(億円)	増減率(%)
1	1	国場組	那覇市	建設業	1,015	980	3.6
2	2	国場組	那覇市	建設業	1,015	980	3.6
3	3	国場組	那覇市	建設業	1,015	980	3.6

注1 完工高は、年度報告の数値を基本としている。
注2 ランキング集計時点で解散・吸収・合併(消滅型)・営業停止会社は除外している。
注3 同金額の企業は、千円単位まで加味して順位を決定。
注4 増減率は当期、前期共に決算期が12月でない企業と、前期の実績が12月でない企業は対象から除いている。
注5 31位の琉球通信工事の前期決算は、対象期間内の2018年6月(12月期)に決算期を繰り上げた後、2019年(9月期)に決算期を変更しているが、2018年6月期の通年決算を採用している。

咲元酒造 恩納で再始動

那覇から移転 琉球村で泡盛製造

【恩納】1902年創業の老舗酒造、咲元酒造(佐々木啓三社長)は、恩納の老舗酒造所から、琉球村に移転し、泡盛製造を再開する。1日、新工場での泡盛の仕込み作業が行われ、2年ぶりに泡盛づくりが再開された。今後は伝統的な味を守りながら泡盛文化を発信していく。

経営フォーラム オンライン開催

県中小企業会17日から、経営フォーラムを開催する。県中小企業会では、経営者向けに、経営者としての意識を高め、経営者としてのスキルを身につけることを目的として、経営フォーラムを開催している。17日から、経営フォーラムを開催する。



モニターツアー 県が参加費減額

観光振興局は、モニターツアーの参加費を減額する。モニターツアーとは、観光振興局が主催する、観光客を対象としたツアーのことである。参加費を減額することで、観光客の増加を図りたいとしている。

ツーリズムEXPO、リゾテック 2万4080人来場

実行委「インパクトあった」

沖縄県観光振興局は2日、2020年10月10～11日の「ツーリズムEXPO」の来場者数を発表した。来場者数は2万4080人で、前年比で1.5倍増となった。実行委員会は「インパクトがあった」と評価している。

IT開発企業が 取り組みを発表

IT開発企業が、取り組みを発表した。IT開発企業は、IT技術を活用して、社会の課題を解決することを目指す。取り組みとしては、IT技術を活用した社会課題の解決、IT技術を活用した社会課題の解決、IT技術を活用した社会課題の解決などがある。